

秘 扱

CONFIDENTIAL

高粘度液用薄膜蒸発機「エクセバ」
テスト仕様書

貴社名 _____ 殿

_____ 工場

ご担当者 _____ 殿

_____ 殿

_____ 殿

本テストに用いた(株)神鋼環境ソリューション所有に係る装置を基にして成された発明・考察等に関する工業所有権の出願を許可なく行うことを禁じます。

年 月 日

1. 実験概要

1	物質名： 産業廃棄物： 該当 ・ 非該当 ※サンプルが廃棄物の場合は、廃掃法の規定により当社管轄の自治体へテスト計画書の届け出を行い承認を得た後、貴社管轄の自治体へ当社への運搬について届け出を行い承認されなければテストを実施できません。
2	テスト目的： 脱揮・脱モノマー・濃縮・脱色・脱臭・反応・その他
3	製品希望組成： (1) 留出液 (2) 残留液
4	希望操作条件： (1) 製品温度： °C (2) 外套加熱温度： °C (3) 操作真空度： kPa
5	大気圧または真空での熱的変質を起こす制御温度： (1) 原料： °C at kPa (2) 製品： °C at kPa
6	過去の研究あるいは現状の問題点：
7	備考

2. 物 性

1	物質名 (分子量)		原 料		濃 縮 物		蒸 発 物	
	A		%		%		%	
	B		%		%		%	
	C		%		%		%	
	D		%		%		%	
2	密 度	kg/m ³						
3	比 熱	kJ/kg°C						
4	融 点	°C						
5	粘 度	Pa·s	/		/		/	
			/		/		/	
			/		/		/	
			/		/		/	
6	熱伝導度	W/(m·°C)						
7	蒸発潜熱	kJ/kg						
8	スラリー		有 ・ 無		有 ・ 無		有 ・ 無	
9	発 泡 性		有 ・ 無		有 ・ 無		有 ・ 無	
10	引 火 性		有 ・ 無		有 ・ 無		有 ・ 無	
11	毒 性		有 ・ 無		有 ・ 無		有 ・ 無	
12	洗浄方法							
13	各物質の蒸気圧	kPa/°C	A	/	/	/	/	/
			B	/	/	/	/	/
			C	/	/	/	/	/
			D	/	/	/	/	/
14	その他 取扱注意事項							

3. 実機計画条件 (想定される実設備の条件を、分かればご記入ください。)

1	物質名 (分子量)	原液	濃縮物	蒸発物
	A ()	%	%	%
	B ()	%	%	%
	C ()	%	%	%
	D ()	%	%	%
2	処理量 kg/h			
3	操作温度 °C			
4	操作圧力 kPa			
5	用役条件： 1. 電力： $\phi \times$ V \times Hz 2. 蒸気：高圧 MPaG 中圧 MPaG 低圧 MPaG 3. 工水： MPaG °C 4. 熱媒： MPaG °C 5. ブライン： MPaG °C 6. 冷却水： MPaG °C			
6	備考			

エクセバテスト実施にあたって

1. テスト実施場所およびサンプル送付先

- 1) テストに必要な参考原料量は、約200Lです。
※原料の必要量はテスト内容により若干異なりますので、
テスト内容計画後に必要量を弊社よりご連絡します。

- 2) テストサンプルは下記宛ご送付ください。(テスト実施場所と同一)
〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島19番地
(株) 神鋼環境ソリューション 技術部 装置設計グループ
テストセンター気付 担当者 宛
TEL 079-436-2517 or 2566
(JR 土山駅下車 タクシー約10分)
- 3) テストサンプルに化学物質等を使用する場合は、SDSを合わせて送付下さい。

2. 問い合わせ連絡先

〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島19番地
(株) 神鋼環境ソリューション 技術部 装置設計グループ
TEL 079-436-2517 or 2566 FAX 079-436-2578

3. テストの安全注意事項

- 1) 原料、処理物の取扱い上の注意事項は、テスト仕様書に詳細に記入ください。
- 2) テストで使用するサンプルについての化学物質等安全データシート(SDS)を送付下さい。
- 3) テスト装置の操作は、弊社にて行います。
火傷防止のため、ヒーター、スチーム等で保温された配管および装置には手を触れないでください。
- 4) テスト中は必ず作業着、保護具(安全帽、安全メガネ等)の着用をお願い致します。
作業着と保護具は弊社で準備致します。
- 5) テスト中のサンプル等の取扱いは、弊社で行います。
- 6) テスト場所での火気の使用は厳禁です。
- 7) テスト前に、貴社と弊社との作業区分を明確にし、危険予知の確認を行います。

4. テストに際し、下記の事項の御協力をお願い致します。

- 1) 弊社テストセンターでは、ドラム缶を取り扱うことができませんので、
サンプルは20L缶でご送付お願い致します。
- 2) 水以外に有機溶剤等で洗浄する場合は、洗浄液も20L缶毎で送付して下さい。
- 3) テスト終了後のサンプル、回収した有機溶剤、装置洗浄後の一次廃液、テストサンプル付着物
(ウエスや手袋等)は、貴社に返送させていただきますので、貴社にて処理をお願い致します。
- 4) 上記3)の廃液を入れるための容器(20L入)を必要数送付してください。
- 5) サンプルの分析は貴社にてお願いしますが、テスト進行の判断用として、
弊社で赤外線水分計(ケット)及びカールフィッシャー水分計をご用意しています。
- 6) テスト装置の配管は客先指定の洗浄液で循環・フラッシング洗浄を行い、
目視で洗浄液の汚れがなくなる迄実施します。しかし、配管内で固着した異物が、
テスト実施中に貴社サンプル内に混入する可能性があります。予めご了承願います。
リスクを許容できない場合は、配管を新製する等行いますので弊社迄ご相談下さい

